

一万クレジツト以上を超えると料金が発生します。今からのAIもフェラーリに乗るか軽四に乗るかの差別社会になっていきそうですね。それと

機能	Plus	Team
月額料金	\$24.99～	\$30/ユーザー
月間クレジット	10,000～	12,000/シート
AIドライブ	50 GB	60 GB/シート
管理機能	×	✓

走ったKMごとにガソリン代もいる時代に入っていきます。ますます企業格差が増大しそうです。負けちゃいられない。早速大ちゃんも船井総研の『AI経営フォーラム』に申し込みました。全国のAIを推進したい様々な業種の企業が二か月に一回集まって成功事例を共有する。これはマストやな。東京は行った方がいいですね。社員の方々は『社長はいつも東京・東京へと行ってるけど成果はあるん？』と言いきうんですが、大ちゃんAIエージェントは掛けたお金以上は稼いでいるようです。会社がつぶれていないというのはそういうことなんすよ。

高知を巡る一泊二日のドライブ旅

営業 松岡 啓太郎

今回の目的地は、一度は訪れてみたかった高知県の最果て『柏島』です。遠方ということもあり、深夜2時に車で出発しました。長時間のドライブを経て現地に到着すると、期待通りの透明度抜群の海が待っていました。柏島で有名な『野生の親子イルカ』も姿を現してくれて、優雅に泳ぐ親子の姿に長旅の疲労も吹き飛びました。柏島を満喫した後

は、近くの道の駅でお昼ご飯です。獲れたての新鮮な地魚の刺身や、高知名物の『いも天』などを堪能しました。お腹を満たした後は『大阪海遊館 以布利センター(第二水槽)』へ。ここでは条件付きで特別にジンベイザメを無料見学できるのですが、



ジンベイザメがゆったりと泳ぐ姿はまさに圧巻でした。その後は高知市まで引き返して、『ひろめ市場』へ向かいました。選んだお店はひろめ市場の中でも有名な『やいる亭』です。高知といえはのかつおのたたきや、うつぼの唐揚げなどの逸品はとてもお酒が進みました。活気あふれる市場の雰囲気の中で飲むお酒は別格で、最高の初日を締めくくりました。二日目のスタートは、高知のB級グルメとして大人気の『まんじゅう』。目当ては本場の『ジャン麺』です。トロみのある旨辛スープと具材が麺によく絡み、とにかくご飯が進む最高の味わいでした。食後は『四国自動車博物館』を訪れま

した。館内に足を踏み入れると、国内外の歴史的な名車やレーシングカーがずらりと美しく展示しており、車好きはもちろんのこと、あまり詳しくない方でも一目で魅了されるような独特なロマンと迫力があり思わず見入ってしまいました。旅の終わりには香川に立ち寄り、有名な『骨付鶏 一鶴』へ。お目当てだった親鶏が完売していたため今回はひな鶏を注文しましたがこちらも外はパリッと中はジューシーでとても食ベ応えがありました。深夜出発から始まった今回の高知旅行。美しい自然、数々の美味しいグルメなど高知と四国の魅力を満喫した充実の2日間となりました。しっかりとリフレッシュもできたので、気持ちを新たにまた仕事に励みたいと思います。



BEN STYLE

第250号

BenHouse

(記事はあくまでも個人の私感でございますので
悪しからず。)

www.benhouse.co.jp

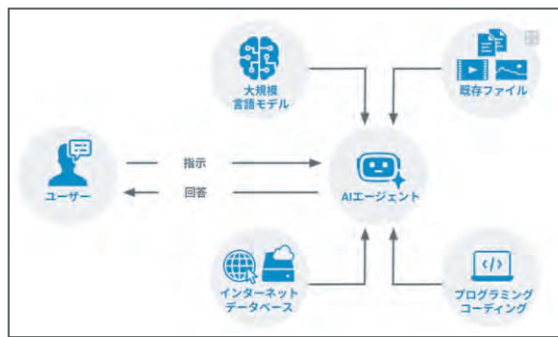
DXの上にAXが載って
くると本物です

尾上大輔

先日、船井総研の経営戦略セミナーに行ってきました。年に一度、高輪プリンスホテルの国際館パミールにて開催されます。すぐく広い建物でテニスコート五面はあるだろうかつそんな会場を二つも使った開催です。参加者は全国から三千名、大ちゃんはいつも何かもらってきます。今回のメインはAIワークスペースのGenspark(ジェンスパーク)でした。二〇二三年に創業して五か月で年間経常利益八十億を稼ぎ出した。そ



のCEOエリック・ジンさんの講演でした。Gensparkとは『一つの指示から自律的に業務を実行する次世代のAIワークスペースです。ChatGPT・Gemini・Claude・NanoBananaなどの主要AIを網羅し、最適なAIモデルを自動で選定して、インターネット・自社DBからも情報を取得して、実務で使える成果物を生成します』と書いていたかな。大ちゃんもAIEEにジェントには興味を持ち情報を収集していました。しかしそれを大きく上回るスピードで世の中は動いていた。やっぱり現場へ行かないとだめです、肌感というのは大



事です。生成AIは質問に答えてくれる人、AIEEジェントは仕事を命令できる召使。ここまでではわかっていたので、いかに召使をたくさん抱えるかといったところに重きを置いていた。一回作ったエージェントに何回も同じ仕事をさせる、ほんで楽をしようなんてね。ところがまったく同じ仕事なんて数少ないですよ。だからAIEEジェントがたまってる。この先どうしようか。今はまだトライ・トライ・トライでしたが、少し未来が見えました。かいつまんで言うと、GensparkはAIEEジェントを多数雇った仕事場(ワークスペース)ですね。どのAIを使うかなんて全然気にしない、クロード・ジェミニ・チャットGPT・WEEB・自社DBを駆使して



成果物を作る。やってほしいことをリクエストするだけ、私の人物像の宣言やプロンプトもくそくらえ、ただやりたいことを命令するだけ。途中途中で次のステップも聞いてきて、最終的に短時間で完成成果物が出来る。これぞ目指していたところ。また自社情報を学習されないようにして、セキュリティも守られる。そしてチームでAIEEジェントを共有できる。そんな感じが。社長も安心です。ここまででもすごいのだが、未来形がすごい、GENTEAMというのがありまして、人間とAIがチームを組んで仕事を。人間三人とAIEE三人が六人のチームを組む。やりたいことを命令すると、次々AIEEと人間君が連携・補完しながら一つの目的を達成するために動きま。いわばプロジェクト始動です。決して『お前急げてるやん』とは言わないと思うが、AIは黙々と動いていく。こんながライバルでいたら一巻の終わりや。料金といえば、四千元/IDくらいかな。それと従量制で